

感動のステージが再び佐伯にやってくる



第2回 地球のステージ IN SAIKI

大映像と音楽ライブで伝える
人権・平和・防災



ガザ、ウクライナの現状



世界の子どもたちの暮らしについて



トルコ地震の救援活動

開催日時

令和6年11月19日(火) 19時～
場所：さいき城山桜ホール大ホール
※入場無料



講師：桑山紀彦氏
医学博士（神奈川県海老名市在住）

ご予約は
こちら



★未就学児童のお子さんは鑑賞親子室
の利用ができます。
一時預かりさくらっ子（予約制）も
相談ができます。

主催：地球のステージ佐伯実行委員会（TEL 090-5924-0309）
共催：佐伯市教育委員会・佐伯市地域が輝く活力向上事業

ほんとうのしあわせってなんだろう

ぼくたちのこの星は、争いや貧しさでいっぱいだ。

だけど希望の光はたくさんある。

世界の50もの国で医者としてボランティアをしてきたけど

そこにはほんものの豊かさがあって

子どもたちの笑顔はきらきらかがやいていたんだよ。

桑山 紀彦



地球のステージとは

37年間世界の紛争・貧困・災害の地で国際医療支援活動をしている医師・桑山紀彦さんが撮りためた映像と、出会った人々の「輝き」をオリジナルの音楽と語りで伝えるもので、子どもから大人まで感動を与えるライブステージです

企画・出演 桑山紀彦氏

認定NPO法人「地球のステージ」代表理事。海老名こころのクリニック院長。日本で医師として診察を行う一方、パレスチナや東ティモール地震などの被災地での国際医療活動、「地球のステージ」公演など幅広く活動中

前回「第1回」地球のステージINSAIKI で心に残ったことなど

世界では、いろんなことが起きていること。大変な中でも、笑顔の子どもたちがすごいと思った。(小学生)

知ることの大切さ、伝えることの大切さを実感しました。大映像と音楽の迫りも心にぐっときました(高校生)

心のケアについて、お聞きしました。「創造力と子どもが好き」という気持ちがあれば、心のケアができる人になります。最終的には、人はトラウマを受けてもそれをバネにすることが出来ます。「全てのことには意味がある」という言葉に胸が熱くなりました。(社会人)

- 私は将来ユニセフで働きたいと思っています。桑山先生から、若い時にできるだけ外国に行ってみてください。外国の様々な出来事が、他人事ではなく、実感を伴った興味になること。その経験が故郷・佐伯に還元できる日が来るでしょうと言ってもらえました。(中学生)

地球のステージ佐伯実行委員会 から

「地球のステージ」は日本や世界で震災や紛争という大きな困難に出会った子どもたちの暮らしに視点をあて、そこで力強く生きていく姿を大映像で共有します。私たち実行委員会は、人と関わり、人と支え合い、人間の持つ、生きる力の素晴らしさを伝える桑山先生の活動に共感し、佐伯で活動を行っています。ぜひ、たくさんのお子どもたちや大人たちに「地球のステージ」を感じていただければ嬉しく思います。

実行委員会代表 上尾大輔

委員：岩佐礼子、桑門超、富高国子、成迫健児、野々下留美、森寛、山内勇人

法人・団体協力：上尾皮膚科、ルンビニこども園、佐伯市児童クラブ支援員連絡会

とんとんとん、佐伯こどもカンパニー